

タウンガイド

和歌山県

日高町の ウエの町



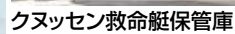
●お問い合わせは…

日高町・日高町観光協会

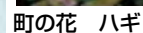
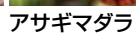
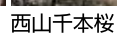
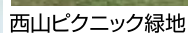
TEL 0738-63-3806

〒649-1213 和歌山県日高郡日高町高家626

B



クヌッセン
救命艇保管庫 ●



至大阪



熊野古道

F



年間行事

9月

下旬:萩咲き始める。



日高町の花・萩

10月～翌3月頃:
クエ料理旬を迎える。

うぶひだか～なみうちマルシェ
(産湯海水浴場駐車場)

渡り蝶アサギマダラ飛来開始。

比井祭、志賀祭、内原祭等



アサギマダラ

ふれあい祭

[渡船・乗合船10月～3月]
メジロ・ハマチ・マダイ・本格的なシーズンを迎える。

下旬:西山やぶ椿の純林開花。
(西山「逍遙の森」)

3月

下旬:桜開花
西山千本桜・比井崎海岸
(柏～小浦間)

4月

上旬:田植え(早期米)始まる。

[釣り4～9月]イサギ・アジ・カツオ・グレ

[乗合船5月]イサギ・本格的なシーズンを迎える。

5月中旬～6月下旬:
各所で蛭見られる。
特に中山間地域の河川周辺。

ハモ料理旬を迎える。



海開き

上旬:海開き(産湯海水浴場)

[渡船7月]シイラ・本格的なシーズンを迎える。

7月

8月

上旬:稲刈り(早期米)始まる。
下旬:納涼夏祭り

10月

11月

12月

1月

2月

日高町周辺マップ——1-2

年間行事——3

目次

見所案内

●徳本上人

見所案内——4

●熊野古道

冬の味覚 クエ

海・海水浴——5

●産湯海水浴場

見所案内——6

●アサギマダラの谷

MAP: C-3

徳本上人(1758～1818年)は、江戸時代中期、日高町(旧志賀村久志)に産まりました。

4歳の時から念仏を行い27歳で出家、想像を絶する荒修行を続け、40歳を過ぎてから布教のため日本各地を行脚。11代将軍家斉公の母君が危篤の折、江戸城に登城し念仏を授けたところ数日のうちに回復。帰依者は将軍家・皇族・貴族・諸大名から一般庶民にまで及び、参詣者が一日に数万人にのぼることも。徳本文字とよばれる特徴的な「南無阿弥陀仏」の文字は丸みをおび、終筆がはねあがり、縁起がよいといわれ、念仏を唱えた者に名号を配られました。全国に千基以上残る石碑(名号碑)は活動の広範さと民衆信仰の深さを裏付けています。上人は説法に和歌を取り入れたことでも知られ、晩年、小林一茶とも北陸地方を旅しており、上人を詠んだ句も14首あります。

徳本上人生誕地に建つ「誕生院」は上人に皈依した紀州藩主治宝公が建立。上人ゆかりの貴重な品々が数多くおさめられています。



誕生院

生涯を修行と布教活動に捧げ、民衆の中に生き、
皇族・将軍家・諸大名をも魅了した浄土宗の名僧。

徳本上人

徳本上人像(誕生院)



江戸をはじめ全国の
庶民の苦難を救った清貧の念仏行者

徳本

熊野古道

悠久の熊野の神々を訪ねて

古代の人々が聖地・熊野へ詣でるため、さまざまな願いや憧れを抱いて歩んだ熊野古道。悠久の石仏や伝説を秘めた史跡をたどれば、忘れかけていた安らぎとぬくもりを感じます。秘かに香る森の息吹と、そよ風を受けながら、幻想の世界が誘う道をたどってみませんか。

熊野古道は足で観る。

鹿ヶ瀬峠: 国史跡熊野参詣道紀伊路指定

■日高エリアの熊野古道



冬の味覚
10月-3月
紀州日高のクエ



【クエフルコース例】
食前酒 クエのひれ酒
前菜 腸の辛子味噌和え
肝の照り焼き
クエのサラダ
クエのうす造り
夕至下あぶり寿し
夕至鍋
焼きクエ
クエのあら煮
胃袋の自味噌煮
クエの天ぷら
漬物
季節のデザート

新鮮なクエで贅沢に クエ鍋



地元産
天然保証

登録商標「紀州日高のクエ」の宿

日高町旅館民宿組合加盟の宿でご提供しているクエは、正真正銘の希少な天然の本クエです。近年、幻の味の高級魚として全国的に知られるクエは、和歌山県日高町で自慢の郷土料理として宿泊客にふるまわれ、美食家達の間で大変な評判となったのが始まりです。クエ料理はクエの元祖、本場・日高町の宿で。



う ぶ ゆ か い す い よ く じょう

産湯海水浴場

神功皇后の皇子が産湯をつかったという井戸が残る伝説の海岸。

白砂の浜は中紀随一の規模を誇る海水浴場で、海水の美しさも群を抜く。

遠浅の優しい波間に夕日が沈む様はまさに絶景。

近くに海に見える日帰り温泉「みちしおの湯」がある。



産湯海水浴場 海の家

夕陽百選のひとつ!

産湯海水浴場

夏



MAP: E-3

アサギマダラの谷

秋

西山は、旅をする蝶「アサギマダラ」の飛来地としても注目されています。アサギマダラは、日本列島を春には北上し、秋には南下するという大規模な季節移動をしながら、世代交代を繰り返します。

西山では10月中旬から10月末に飛来のピークを迎え、美しさ・優雅さに惹かれ、多くの方が西山を訪れます。



みちしおの湯には

さまざまな効能のほかに

ここにしみる何かがある

たとえば温泉につかりながら

ジッと海を眺めてみる

しあわせな気分がひたひたと

こちらに押し寄せてくる

充実した気分が満ち満ちてくる

ここ、煙樹海岸県立自然公園

海の里、みちしおの湯

しあわせが満ちてくる。
海と夕日の綺麗な天然温泉。

お湯は毎日入れ替えています。

館内には、一般浴室、泡風呂、ジェット風呂、露天風呂のほか家族風呂もあり、リラクゼーションコーナー、コミュニティールーム、食堂なども設けています。特に浴室は脱衣スペースにも十分配慮し紀伊水道・漁港風景を眺めながらゆったりとくつろいでいただけます。

温泉館「海の里」

みちしおの湯

〒649-1225 和歌山県日高郡日高町方杭100

TEL 0738-64-2626 FAX 0738-64-2628

開館時間:午前11時～午後9時(入浴受付は午後8時まで)

休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日～1月1日

入浴料:大人600円、小人300円、3歳未満無料

泉 質	ナトリウム・カルシウム塩化物泉
効 能	神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔症、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病